

2024年5月14日

各位

株式会社 北陸銀行

株式会社TKCと「ビジネスマッチング契約」を締結**～「海外ビジネスモニター(OBMonitor)」の提供を通じて中堅・中小企業の海外展開を支援～**

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行(頭取 中澤 宏)は、2024年4月24日に株式会社TKC(本社:栃木県宇都宮市/代表取締役 飯塚 真規)と、「海外ビジネスモニター(OBMonitor、以下「OBM」)」についてのビジネスマッチング契約を締結しましたのでお知らせいたします。

この取り組みは、当行が海外展開を行う取引先企業に対してOBMを紹介し、その導入サポートをTKC全国会海外展開支援研究会(代表幹事:松本憲二)に所属する約935名の税理士・公認会計士が担うというものです。

記

1. OBMについて (<https://www.tkc.jp/consolidate/obm/>)

OBMは、海外に進出している日系企業(海外子会社)の財務状況を日本の親会社が「見える化」できるクラウドサービスです。海外子会社が現地の会計システムから切り出した仕訳情報をTKCのデータセンター(TISC)にアップロードすると、親会社の勘定科目体系に組み替えて会計データを表示します。会計データは日本語または英語に自動翻訳され、親会社は海外子会社の最新の財務状況を適時かつ正確に把握することができます。さらにOBMに搭載された「内部監査支援機能」(特許取得済み)により、ミスや不正の発見・牽制にも役立ちます。

2. ビジネスマッチング契約締結の背景

現在、多くの日本企業が海外子会社の管理手法に課題を抱えています。そのような環境下において、OBMはシステムの導入、運用サポートの全ての業務を日本にしながら実施することが可能となります。海外子会社の業績管理や会計処理のミス・不正の発見・牽制を支援することで、当行の取引先企業の海外展開サポートを実現します。

今後、北陸銀行とTKCは連携をさらに強化し、取引先企業の海外展開を様々な角度から支援する予定です。

3. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 国際部 中国室・アジア室

TEL(076)423-7111